

# 機能部品現地調達化研究の概要

## 1. 目的

- ・自動車機能部品現地調達へのステップを研究し、大分県の受注金額拡大への足がかりとする。
  - ・研究、マッチング活動を通して「提案型企業」の育成を図る。
- ※「提案型企業」・・・自力で課題設定ができ、周りを巻き込みながら受注活動ができる企業

## 2. 体制と実施内容

- ・主催：大分県自動車関連企業会
- ・共催：ダイハツ九州株式会社
- ・実施機関：(公財)大分県産業創造機構 自動車関連産業支援プロジェクトチーム
- ・実施場所：ダイハツ九州株式会社 イノベーションセンター
- ・実施内容
  - [ステップ1] 展示部品からターゲット候補を決める(深掘り企業を募る)
  - [ステップ2] 候補にした部品の現地調達の可能性を把握し、「ターゲット」に決める。
    - ・サプライチェーンの調査
    - ・発注企業(一次企業)訪問等により、現地調達のための課題を整理(発注企業の困り事調査し、課題の設定)
  - [ステップ3] 課題に取り組み(造り方研究、売込方研究)、発注企業へマッチング活動の深掘りを行う。
    - ・試作、提案のための勉強(部品の機能、要求品質等)
    - ・セールスポイントのアピール
    - ・発注側ニーズの掘起こし
    - ・企業力向上のしかけとPR
    - ・現場運営レベル向上、改善活動支援(TPM, TPS)

## 5. 活動サイクル

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(第1回)	←→	☆ ←→	→ 進行中						
(第2回)									
・企業募集			←→						
・ステップ1 (ターゲット候補を決める)				☆					
・ステップ2、3				←→					
(第3回)					←→	☆ ←→			
(第4回)							←→ ☆	←→	←→

10月9日(金) 第2回研究会開始

## 5. 第2回の対象部品 インパネ構成部品

(一例)



エアコン周辺部品



フック

※詳細は別紙(対象部品リスト)参照